



北小だより

学びいっぱい
やさしさいっぱい
元気いっぱい

令和7年4月24日(木)

発行者：福島市立北沢又小学校長 高橋 哲也

令和7年度 こんな“学校づくり”を進めます！

「学びいっぱい やさしさいっぱい 元気いっぱい」の教育目標のもと、みんなの願いとして掲げた「“なまか”と“ルール”をたいせつにする“なかよし北小”」の実現を目指します。

そのために、今年度は、以下の3つの視点を大切にした“学校づくり”を進めてまいります。

□ “子どもに寄り添う学校”であることを大切にします。

- ・ 子どもたち一人一人の話にしっかりと耳を傾け、その子の気持ちに共感することから始めます。子どもたちと教職員との“心のつながり”を大切にします。
- ・ “いじめは絶対に許さない”という気持ちを学校全体で共有し、安心して通うことができる学級、学校をつくります。

□ 教職員一人一人の“個性”を生かした学級づくり、授業づくりを進めます。

- ・ 担任が目指す“学級の姿”を子どもたちに熱く伝え、担任も子どもたちも保護者の皆様も、みんなが同じ方向を向いて目指す学級に近づけるような学級生活を送ります。
- ・ 教職員一人一人の得意分野を生かして、子どもたちが「わかった！」「できた！」「もっとやりたい！」と感じる授業づくりを工夫します。
- ・ 教職員が大いに“夢”や“希望”を語り、子どもたちの“心”を育てます。

□ 保護者の皆様と同じ方向を向いて、一緒に子どもたちを支えていきます。

- ・ 子どもたちと同様に、保護者の皆様のお話を伺う機会も大切にします。皆様の学校に対する期待や要望、不安や悩みなどに共感したうえで、具体策を考えていきます。
- ・ 保護者の皆様との連絡を密にします。→学校の様子の共有、ケガや体調不良の連絡
- ・ 持続可能なPTAを目指します。→できる人が、できるときに、できる協力を



どんなときでも、どんなことでも“子ども第一” “子どもファースト”

北小の子どもたち、一人一人の健やかな成長のために、
保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

◇ 今年度の“家庭学習”について

昨年度から「家庭でも自ら学習に取り組むことができる力」の育成を大切にしています。

今年度は、昨年度の反省も生かし、一人一人が自分に合った学習メニューを立てられるよう、各担任のかかわりもより工夫していきます。